

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名

分析項目
分析方法/機器
前処理日
分析日

【分析結果】

Table with columns for standard liquid (標準液) and nitrate/nitrite analysis results. Includes rows for standard liquids 1-9 and calculation parameters like correlation coefficient (R) and determination coefficient (R^2).

X: Y:

(相関式は一次式以外でも可)

Table for nitrate analysis (硝酸性窒素). Columns include sample name (試料), analysis time dilution factor (分析時の希釈倍率), conversion factor (換算係数), and calculation method (定量結果の算出方法).

Table for nitrite analysis (亜硝酸性窒素). Columns include sample name (試料), analysis time dilution factor (分析時の希釈倍率), conversion factor (換算係数), and calculation method (定量結果の算出方法).

【報告値】

(有効数字2桁表示)

並行測定 of 硝酸性窒素 and 亜硝酸性窒素 of 平均値の合計値の3桁目を四捨五入

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 mg/L

入力ミスがないことを確認しました (チェックを入れる) 担当者 確認者

(印鑑またはサイン)

(記入例)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名	〇〇〇株式会社大阪試験センター
-------	-----------------

分析項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素
分析方法/機器	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5 / 〇〇社製 イオンクロマトグラフ
前処理日	H27.11.11
分析日	H27.11.12

濃度(単位)又は重量(単位)を記入する。

ピーク面積又は高さを記入する。

【分析結果】

標 準 液	硝酸性窒素又は硝酸イオン		亜硝酸性窒素又は亜硝酸イオン	
	濃度 (mg/L)	面積値	濃度 (mg/L)	面積値
標準液 1	0	0	0	0
標準液 2	2	345100	2	361106
標準液 3	4	712100	4	690000
標準液 4	10	1684000	10	1825000
標準液 5	20	3542000	20	3652000
標準液 6				
標準液 7				
標準液 8				
標準液 9				
上記の面積値と重量等の相関から得られた数式	Y=175420X+0		Y=182254X+0	
相関係数 (R)	0.9996		0.9999	
決定係数 (R^2)	0.9992		0.9998	

検量線の作成に用いた標準液を全て記入する。

X、Yの内容を明確に記載する。

X:濃度 (mg/L) Y:面積
(相関式は一次式以外でも可)

試 料	硝 酸 性 窒 素			
	面積値	分析時の希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) mg/L
試料ブランク	0	1	0.2259	0.0/175420 × 1 × 0.2259 = 0.000000
試料 1 回目	400000	1	0.2259	400000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.515106
試料 2 回目	395000	1	0.2259	395000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.508667
試料 3 回目	390000	1	0.2259	390000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.502228

試 料	亜 硝 酸 性 窒 素			
	面積値	分析時の希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) mg/L
試料ブランク	0	1	0.3045	0.0/182254 × 1 × 0.3045 = 0.000000
試料 1 回目	400000	1	0.3045	400000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.668298
試料 2 回目	385000	1	0.3045	385000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.643237
試料 3 回目	395000	1	0.3045	395000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.659944

個々のデータを算出する時にブランク値を差し引く。

【報告値】

(有効数字2桁表示)
並行測定の前記硝酸性窒素の平均値と亜硝酸性窒素の平均値の合計値の3桁目を四捨五入

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.2	mg/L
---------------	-----	------

入力ミスがないことを確認しました (チェックを入れる)

担当者	確認者
○	×
○	×

(印鑑またはサイン)